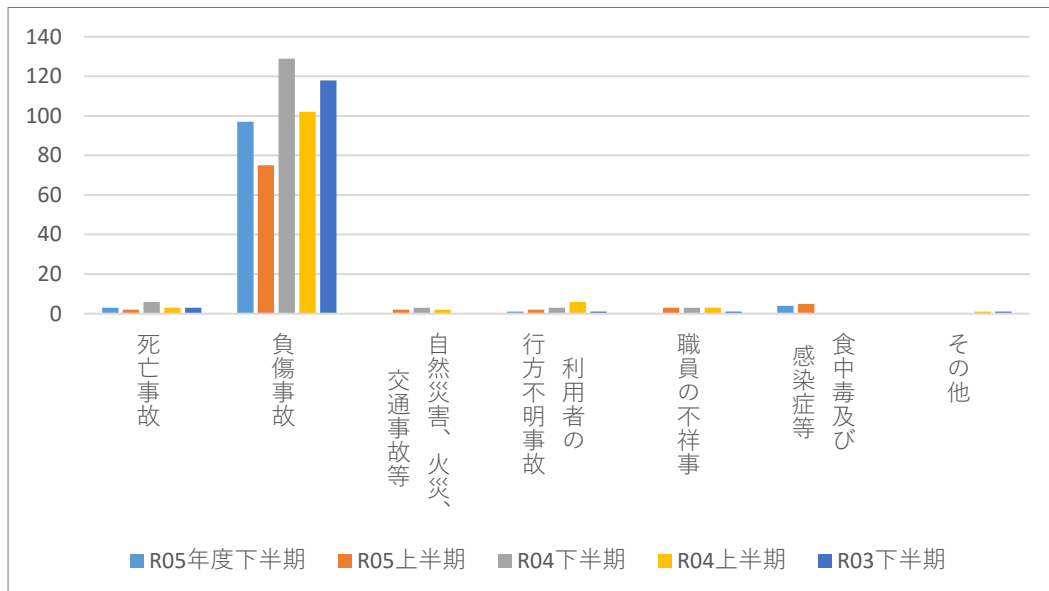


令和5年度下半期分(※)事故報告について

※ 令和5年10月1日から令和6年3月31日までの間に速報を受理した事故報告について集計を行ったものです

1 事故の種別

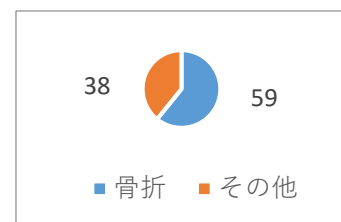
	死亡事故	負傷事故	自然災害、火災、 交通事故等	利用者 の 行方不明事故	職員 の 不祥事	食中毒及び 感染症等	その他	合計
R05年度下半期	3	97	0	1	0	4	0	105
R05上半期	2	75	2	2	3	5	0	89
R04下半期	6	129	3	3	3	0	0	144
R04上半期	3	102	2	6	3	0	1	117
R03下半期	3	118	0	1	1	0	1	124



令和5年度下半期の事故報告件数は、前期と比較すると2割弱件数が増加しています。令和5年度の合計件数は200件を下回り、令和元年度以降最も少ない数値となっています。介護保険サービス事業所にて事故防止に適正に取り組んでいただけていることが要因であると考えます。食中毒及び感染症等の項目では、コロナウイルスの集団感染が4件報告されています。

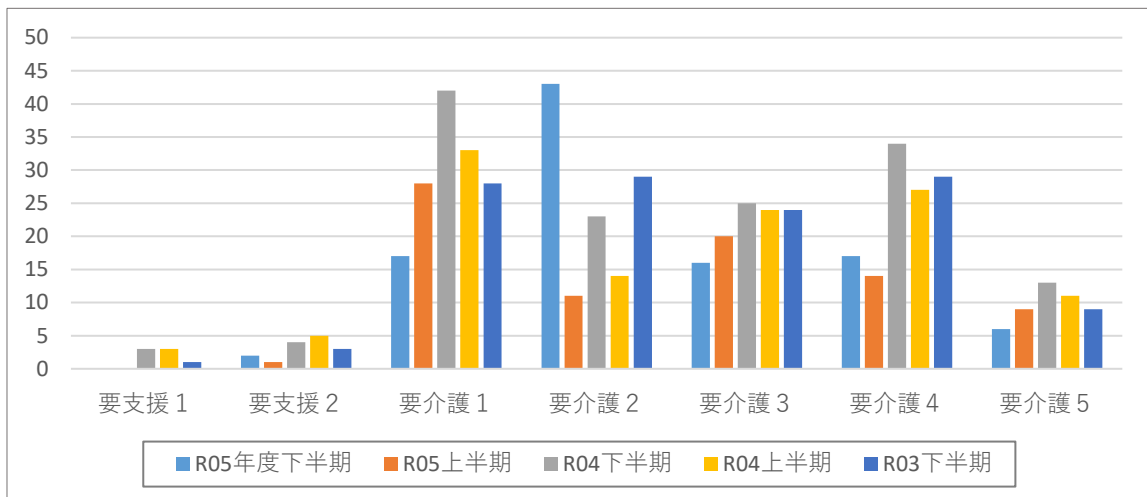
死亡事故3件はすべて食事時の誤嚥による窒息によるものでした。また、誤嚥により肺炎を患い入院へ至ったケースも報告されています。これまでの事故報告でも誤嚥による窒息は死亡事故の主な原因となっています。食事提供時には重大な事故へならないよう、一層の注意を払うよう啓発を続けていきます。

また、令和5年度下半期の負傷事故(97件)の内訳は、骨折が59件あり、全体の約6割でした。理由は「転倒」が多いため、引き続き利用者の見守りを充実させるよう指導していきます。



2 要介護度別事故発生件数

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計
R05年度下半期	0	2	17	43	16	17	6	4	105
R05上半期	0	1	28	11	20	14	9	6	89
R04下半期	3	4	42	23	25	34	13	0	144
R04上半期	3	5	33	14	24	27	11	0	117
R03下半期	1	3	28	29	24	29	9	0	123



3 事故発生サービス種別と時間帯

サービス種別	件数
通所介護／通所リハビリテーション	11
短期入所生活介護／短期入所療養介護	11
特定施設入居者生活介護	4
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	43
介護老人保健施設	6
認知症対応型共同生活介護	28
小規模多機能型居宅介護／看護小規模多機能型居宅介護	0
その他	2
(合計) ※サービスには予防も含む	105

	宿泊系	訪問・通所系	合計
早朝 (6:00～8:00)	14	1	15
日中 (8:00～18:00)	41	12	53
夜間 (18:00～22:00)	14	0	14
深夜 (22:00～6:00)	19	0	19
不明	4	0	4
(合計)	92	13	105

要介護度別事故発生件数のその他の項目は集団感染4件によるものとなっています。
サービス種別では、滞在時間の長い宿泊型の施設での事故発生が多く報告されています。